



## 平成23年2月期 第1四半期決算短信

平成22年6月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ポイント

コード番号 2685 URL <http://www.point.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 福田 三千男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 松田 毅

TEL 03-3243-6011

四半期報告書提出予定日 平成22年7月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年2月期第1四半期の連結業績(平成22年3月1日～平成22年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第1四半期	23,186	6.9	3,553	△9.7	3,616	△9.1	1,845	△21.1
22年2月期第1四半期	21,685	—	3,933	—	3,979	—	2,339	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第1四半期	75.84	—
22年2月期第1四半期	96.15	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第1四半期	51,881	33,851	64.9	1,383.31
22年2月期	55,660	33,698	60.2	1,377.64

(参考) 自己資本 23年2月期第1四半期 33,658百万円 22年2月期 33,520百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	50.00	—	70.00	120.00
23年2月期	—	—	—	—	—
23年2月期(予想)	—	50.00	—	70.00	120.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	48,000	9.7	6,900	2.6	7,000	3.2	3,600	△8.6	147.95
通期	107,500	10.0	17,800	5.3	17,900	4.9	9,900	4.0	406.87

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年2月期第1四半期 25,990,720株 22年2月期 25,990,720株

② 期末自己株式数 23年2月期第1四半期 1,658,604株 22年2月期 1,658,604株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 23年2月期第1四半期 24,332,116株 22年2月期第1四半期 24,332,125株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## 「参考」個別業績予想

平成23年2月期の個別業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	47,000	9.6	6,800	3.5	6,900	2.6	3,500	△11.3	143.84
通期	105,000	9.7	17,600	6.8	17,800	6.4	9,800	5.7	402.76

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間（平成22年3月1日から5月31日まで）におけるわが国経済は、新興国経済の高成長などによる海外経済の改善を背景に、緩やかながら回復傾向となりました。個人消費は、各種刺激策の効果もあり、耐久消費財を中心に持ち直しをみせました。

しかしながら、当社グループの属するカジュアルウェア市場におきましては、厳しい雇用・所得環境が続く中、消費者の生活防衛意識の高まりや低価格志向の動きから、消費は低迷状況が続きました。

このような環境のもと、天候不順の影響もあり、国内既存店売上高は前年同期比93.6%（通期計画比3.6ポイントの未達）となりましたが、連結売上高は、新店の寄与により前年同期比6.9%増となりました。

国内のブランド別では、「ヘザー」、「レプシムローリーズファーム」、「アパートバイローリーズ」、「レイジブルー」は高い伸び率で進捗いたしました。

国内の店舗展開につきましては、引き続き積極的に出店を行い、当第1四半期末時点での国内店舗数は、41店舗の出店、6店舗の退店の結果、662店舗（内Eコマースサイト28店舗）となりました。

海外の店舗展開につきましては、上海に「コレクトポイント」を1店舗出店した結果、当第1四半期末時点での海外店舗数は、台湾17店舗、香港13店舗、上海2店舗の計32店舗となりました。

収益面では、市場環境に機動的に対応した売価変更等を行った結果、売上総利益率は63.2%（前年同期比0.7ポイント減）となりました。

販売費および一般管理費は、積極的な店舗展開および処遇の改善に伴う人件費の増加を主因に、前年同期比11.9%増加したこと、販管費率は47.9%（前年同期比2.2ポイント増）、営業利益率は15.3%（前年同期比2.8ポイント減）となりました。

また、特別利益として、貸倒引当金戻入益を12百万円計上する一方、特別損失として、固定資産除却損9百万円、店舗の賃借契約解除に伴う損失7百万円、減損損失1億12百万円、資産除去債務会計基準適用に伴う影響額として3億93百万円など計5億28百万円を計上しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は231億86百万円（前年同期比6.9%増）、営業利益は35億53百万円（前年同期比9.7%減）、経常利益は36億16百万円（前年同期比9.1%減）、四半期純利益は18億45百万円（前年同期比21.1%減）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、37億78百万円減少して518億81百万円となりました。これは主に、有価証券（コマーシャルペーパーと短期国債）が減少したこと等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて、39億31百万円減少して180億30百万円となりました。これは主に、買掛金と未払法人税等が減少したこと等によるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて、1億53百万円増加して338億51百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したこと等によるものです。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて、69億29百万円減少して192億70百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、36億59百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が30億99百万円あった一方、売上債権が18億25百万円増加したこと、仕入債務が17億7百万円減少したこと及び法人税等の支払いが31億81百万円あったこと等によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、16億16百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が19億52百万円あったこと等によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、16億59百万円となりました。これは配当金の支払があったことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年4月2日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を変更していません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

経過勘定項目の算定方法

一部の経過勘定項目については、投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で、簡便な方法を採用しております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

「資産除去債務に関する会計基準」の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ28百万円、28百万円、421百万円減少しております。また当会計基準等の適用開始による敷金及び保証金の減少額は393百万円であります。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第1四半期 連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,326	15,213
売掛金	5,843	4,016
有価証券	4,998	11,497
商品	4,781	3,662
その他	1,222	1,505
貸倒引当金	△26	△56
流動資産合計	31,146	35,839
固定資産		
有形固定資産	7,113	6,206
無形固定資産	594	561
投資その他の資産		
敷金及び保証金	9,664	9,866
その他	3,537	3,344
貸倒引当金	△175	△158
投資その他の資産合計	13,026	13,052
固定資産合計	20,735	19,820
資産合計	51,881	55,660
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	10,236	11,945
未払法人税等	1,508	3,358
賞与引当金	624	1,316
その他	5,004	4,856
流動負債合計	17,373	21,478
固定負債		
引当金	527	436
その他	128	48
固定負債合計	656	484
負債合計	18,030	21,962

(単位:百万円)

	当第1四半期 連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,660	2,660
資本剰余金	2,517	2,517
利益剰余金	37,186	37,044
自己株式	△8,677	△8,677
株主資本合計	33,686	33,544
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	42	55
為替換算調整勘定	△69	△79
評価・換算差額等合計	△27	△23
新株予約権	30	24
少数株主持分	161	152
純資産合計	33,851	33,698
負債純資産合計	51,881	55,660

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)
売上高	21,685	23,186
売上原価	7,838	8,535
売上総利益	13,846	14,651
販売費及び一般管理費	9,913	11,098
営業利益	3,933	3,553
営業外収益		
受取配当金	22	22
その他	48	41
営業外収益合計	70	64
営業外費用		
持分法による投資損失	16	—
支払家賃	7	—
為替差損	—	0
その他	1	0
営業外費用合計	25	1
経常利益	3,979	3,616
特別利益		
新株予約権戻入益	66	—
貸倒引当金戻入額	—	12
特別利益合計	66	12
特別損失		
固定資産除却損	12	9
賃貸借契約解約損	10	7
減損損失	61	112
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	393
その他	—	6
特別損失合計	84	528
税金等調整前四半期純利益	3,961	3,099
法人税、住民税及び事業税	927	1,429
法人税等調整額	697	△182
法人税等合計	1,625	1,246
少数株主利益	△3	7
四半期純利益	2,339	1,845









